

ジャパンラグビーリーグワンの強豪チーム【クボタスピアーズ船橋・東京ベイ】
オーティーエスは2021年からオフィシャルパートナーとして支援活動をしています。
4月22日にはオーティーエス主催の公式戦が開催され、大いに盛り上がりを見せました。
今回は大会当日に行われた様々な取り組みについて特集いたします。

オーティーエスのCSR活動



試合前には江戸川区と協力しCSR活動の一環として、西葛西駅から江戸川陸上競技場までのゴミ拾いを行いました。休日の朝からの活動ではありませんでしたが、多くの社員がボランティアとして参加し、時に談笑しながら地域社会貢献を楽しんでいる様子でした。



試合会場の外ではオーティーエスがSDG's活動として続けている古着・おもちゃの回収ブースを設置し、事前に告知を見た来場者から多くの寄付を頂きました。



古着やおもちゃの回収はオーティーエス社内では恒常的に行われている活動で、今回のイベントでの寄付分も合わせて、集められた古着は東南アジアへの寄付やリサイクルに活用されています。

大盛況のイベントブース！

また試合以外でも来場者が楽しめるよう、二つのイベントブースを設置しオーティーエスマッチを本番の試合以外でも大いに盛り上げました。

一つはラグビーボールを使ったパスゲーム、もう一つはイベントにちなんだ背景を前に撮影できる撮影ブースになります。

企画から実施までオーティーエスの社員が行い、当日はクボタスピアーズの選手もお手伝いとして参加していただき、どちらのブースも長蛇の列の大盛況となりました。

試合はクボタスピアーズが劇的な大逆転の末、強豪チームの【東京サントリーサンゴリアス】を破りホームである江戸川陸上競技場は大きな歓声に包まれました。



オーティーエスの付加価値サービス



▲オーティーエスの刺繍サービスで刺繍されたオリジナルキーホルダー。ゲームの賞品として配られました。

イベントブースの設備や装飾はオーティーエスのテキストスタイルプリントサービス【O-Perspective】によってプリントされた生地で作成されました。また対戦する両チームの応援フラッグも同様にオーティーエスがプリント・作成し、選手入場時にはそのフラッグを手にオーティーエスのスタッフが入場する選手をグラウンドで待ち受けました。

プリントサービス・刺繍サービス・撮影サービスと行ったオーティーエスの付加価値サービスがこういった形で地域社会の活性化も役立てることができ、オーティーエスを少しでも知ってもらいたいという願いが叶った素敵なお一日だったのではないかと思います。

